

圧力センサ

車載・IoT 機器用小型センサダイ

- 1 x 1 x 0.4 mm サイズの車載用小型タイプ (C33)
- AEC-Q101 準拠の高信頼性
- 0.65 x 0.65 x 0.24 mm サイズの IoT 機器、民生機器用低背タイプ (C39)
- 長期の安定性

2017 年 10 月 10 日

TDK 株式会社は、EPCOS ブランドの小型 MEMS 圧力センサダイの新製品を発表します。

車載用の C33 シリーズは、1 x 1 x 0.4 mm 形状で、同等製品の最小クラス*を実現しています。絶対圧力で 1.2~10bar 用に設計され、AEC-Q101 に準拠しています。標準動作電圧は 3V です。感度はタイプ別に 15~80 mV/bar (5V 供給時) です。本小型圧力センサダイの使用温度範囲は、-40 °C~+135 °C で、短時間であれば 140 °C での使用も可能です。また、± 0.35%(FS)の長期精度安定性があります。

C39 シリーズは、ダイサイズが 0.65 x 0.65 mm であり、特に IoT 機器または民生品に適しています。C39 の特筆すべき特長の一つはわずか 0.24 mm という薄さであり、例えば搭載スペースの要求が非常に厳しいスマートフォンやウェアラブルデバイスへの適用に理想的な低背型 MEMS 圧力センサダイとなっています。C39 シリーズは、絶対圧力 1.2bar 用に設計され、C33 シリーズと同様に、± 0.35%(FS)の長期精度安定性があります。この圧力センサダイはすべて、ピエゾ抵抗の原理に基づき、ホイートストンブリッジを組んで、加えられた圧力をアナログ電圧信号として出力します。

* 2017 年 9 月時点、EPCOS 市場調査より

主な用途

- C33 : 車載機器
- C39 : IoT 機器及び民生品

主な特長と利点

- それぞれ、わずか 1 x 1 x 0.4 mm、0.65 x 0.65 x 0.24 mm というコンパクトサイズ
- ± 0.35%(FS)の優れた長期精度安定性
- 車載用の C33 シリーズは AEC-Q101 準拠

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、センサおよびセンサシステム、電源です。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。さらに、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等も提供しています。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2017 年 3 月期の売上は約 1 兆 1800 億円で、従業員総数は全世界で約 100,000 人です。

本文および関連する画像は www.epcos.co.jp/pressreleases からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.epcos.co.jp/pressure_sensor_elements で参照できます。

お問合せは marketing.communications@epcos.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com